



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社IJTT 上場取引所 東
 コード番号 7315 URL <https://www.ijtt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬戸 貢一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門統括 (氏名) 樋口 恵一 (TEL) 045-777-5560
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	40,331	8.0	441	50.4	646	15.6	376	5.1
2023年3月期第1四半期	37,356	6.2	293	△85.2	559	△74.9	358	△76.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,005百万円(10.7%) 2023年3月期第1四半期 2,714百万円(151.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	8.03	—
2023年3月期第1四半期	7.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	145,404	90,585	56.2
2023年3月期	141,520	88,049	56.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 81,709百万円 2023年3月期 79,874百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,000	6.6	3,500	△11.4	3,900	△14.6	2,300	98.4	49.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	49,154,282株	2023年3月期	49,154,282株
2024年3月期1Q	2,240,945株	2023年3月期	2,240,945株
2024年3月期1Q	46,913,337株	2023年3月期1Q	46,913,593株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の分類引き下げがおこなわれるなど、社会経済活動が正常化するなか、国内の消費活動も回復基調となりました。一方、欧米との金融政策の違いによる円安進行や海外経済の減速懸念、長期化するウクライナ情勢を背景としたエネルギー資源・原材料価格の高止まりが続き、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

トラック市場におきましては、半導体不足の懸念はあるものの、慢性的な部品調達難が回復基調となり、国内では完成車メーカーの販売台数が前年を上回りました。一方、海外ではタイやインドネシアにおいて部品調達難が継続しており、自動車ローン審査厳格化や購買力の低下も要因となり、とりわけアセアン地域を中心に需要は減少しました。

建設機械市場におきましては、国内では公共投資の増加により需要は増加し、部品調達難が回復した効果もあり、建機の販売台数は増加しました。海外では、最大市場であるインドネシアを中心にアセアン地域での需要は堅調に推移しましたが、中国においては、景気の低迷が継続しているため需要は大きく減少しました。

このような情勢下、当第1四半期連結累計期間の収益につきましては、原材料価格やエネルギーコスト高騰等の客先への価格転嫁や円安効果等により、売上高は40,331百万円と前年同期に比べ2,975百万円（8.0%）の増収、利益面につきましては、生産性向上や原価改善活動とともに、原材料価格やエネルギーコスト高騰等に応じた製品への価格転嫁や円安効果等により、営業利益は441百万円と前年同期に比べ148百万円（50.4%）の増益、経常利益は646百万円と前年同期と比べ87百万円（15.6%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては376百万円と前年同期と比べ18百万円（5.1%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,883百万円増加し、145,404百万円となりました。これは主に、現金及び預金が850百万円、有形固定資産が3,002百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1,347百万円増加し、54,818百万円となりました。これは主に賞与引当金が1,027百万円、借入金が990百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,536百万円増加し、90,585百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が1,703百万円、非支配株主持分が701百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,878	13,728
受取手形及び売掛金	35,404	34,044
棚卸資産	13,399	13,385
その他	3,629	3,836
流動資産合計	65,312	64,994
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,539	15,479
機械装置及び運搬具（純額）	26,052	26,418
土地	16,477	16,598
建設仮勘定	6,135	8,714
その他（純額）	1,680	1,675
有形固定資産合計	65,885	68,887
無形固定資産	384	606
投資その他の資産		
その他	9,938	10,915
投資その他の資産合計	9,938	10,915
固定資産合計	76,208	80,409
資産合計	141,520	145,404
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,613	10,606
電子記録債務	15,693	15,988
短期借入金	7,360	8,880
未払法人税等	653	550
賞与引当金	2,005	3,032
その他	8,145	8,198
流動負債合計	45,471	47,256
固定負債		
長期借入金	1,590	1,060
再評価に係る繰延税金負債	754	754
環境対策引当金	34	28
退職給付に係る負債	5,458	5,514
その他	161	204
固定負債合計	7,999	7,561
負債合計	53,471	54,818

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	22,561	22,561
利益剰余金	49,931	49,839
自己株式	△1,017	△1,017
株主資本合計	76,975	76,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	274	492
土地再評価差額金	1,412	1,412
為替換算調整勘定	1,876	3,580
退職給付に係る調整累計額	△665	△659
その他の包括利益累計額合計	2,898	4,826
非支配株主持分	8,175	8,876
純資産合計	88,049	90,585
負債純資産合計	141,520	145,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	37,356	40,331
売上原価	35,139	38,003
売上総利益	2,216	2,328
販売費及び一般管理費		
運搬費	513	481
給料及び手当	540	569
賞与引当金繰入額	88	93
退職給付費用	36	33
その他	744	708
販売費及び一般管理費合計	1,922	1,886
営業利益	293	441
営業外収益		
受取利息	15	46
受取配当金	12	13
持分法による投資利益	140	33
為替差益	72	69
その他	45	63
営業外収益合計	287	226
営業外費用		
支払利息	5	8
シンジケートローン手数料	8	3
その他	7	10
営業外費用合計	22	22
経常利益	559	646
特別利益		
固定資産売却益	—	0
受取保険金	25	—
特別利益合計	25	0
特別損失		
固定資産除売却損	31	25
特別損失合計	31	25
税金等調整前四半期純利益	552	621
法人税等	82	144
四半期純利益	470	476
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	100
親会社株主に帰属する四半期純利益	358	376

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	470	476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	218
為替換算調整勘定	1,645	1,757
退職給付に係る調整額	40	6
持分法適用会社に対する持分相当額	526	546
その他の包括利益合計	2,243	2,528
四半期包括利益	2,714	3,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,083	2,304
非支配株主に係る四半期包括利益	630	701

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採っております。